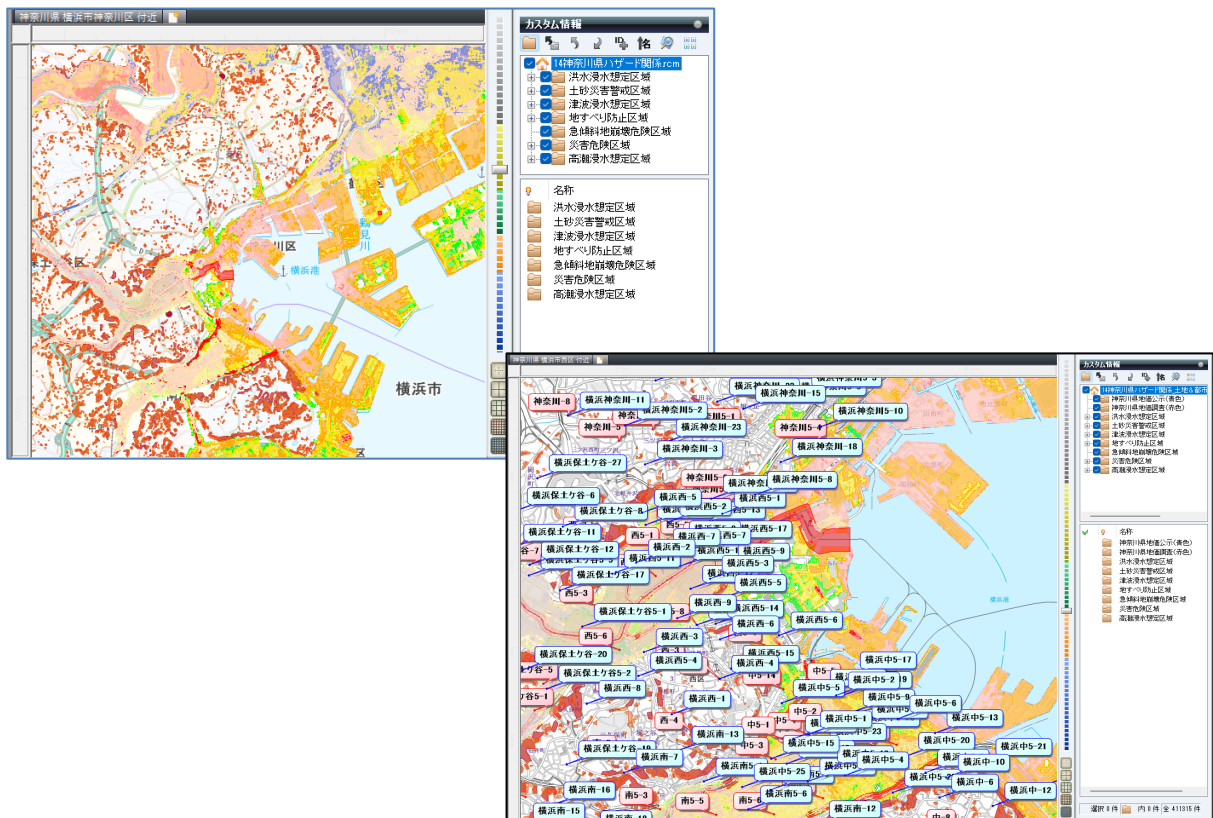


スーパーマップル・デジタル 情報(データ)の結合と抽出

『カスタム情報(データ)の結合 & 抽出』

※使用データは、「編集済みオープンデータ無料ダウンロードサイト」
(<https://biz.mapple.com/smd-rcm>) からダウンロードした
「ハザードデータ」と「地価&都市計画決定情報」を使用しております

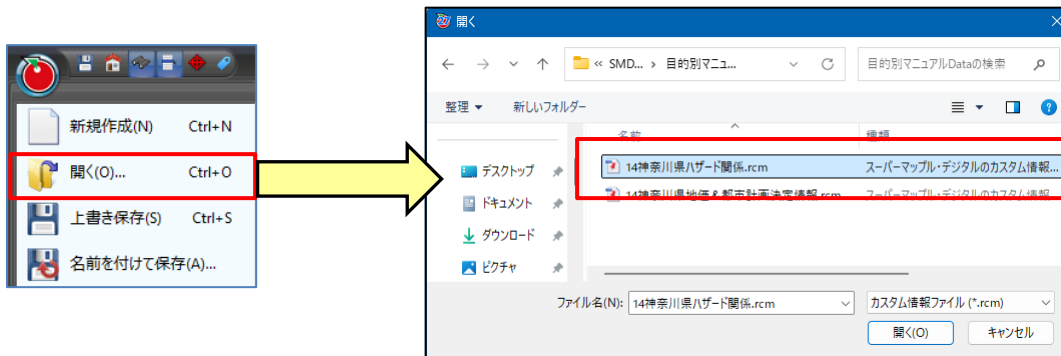


【お知らせ】

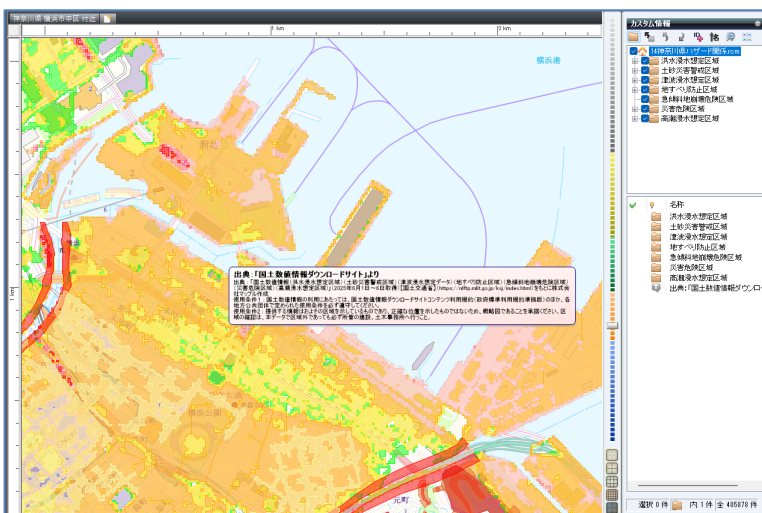
都道府県別に全国の「ハザード関係」「地価公示/調査」「都市計画決定情報」などが無料でダウンロードできます。
【スーパーマップル・デジタルですぐに使える編集済みオープンデータ無料ダウンロードサイト】
<https://biz.mapple.com/smd-rcm/>

A:カスタム情報(データ)を結合する

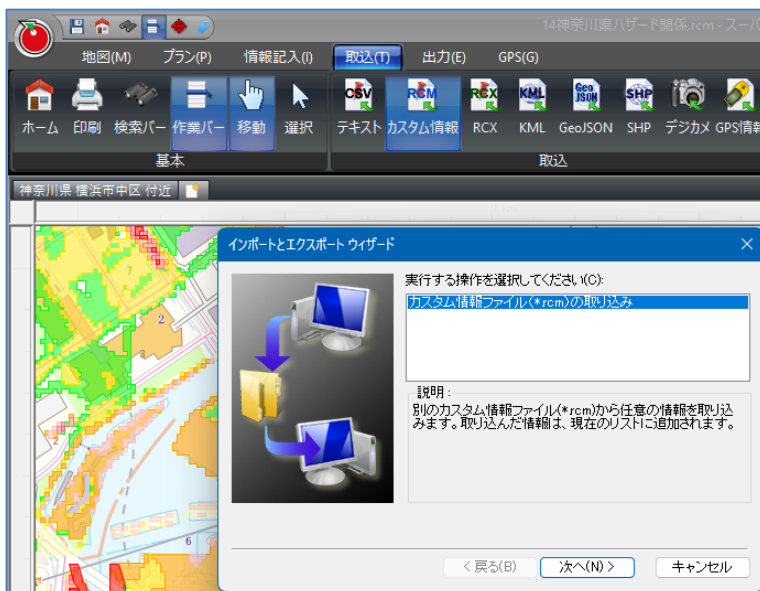
- ① スーパーマップル・デジタルを起動し、「ベース」にするカスタム情報を「リンゴ」アイコンの[開き]をクリックし、「ハザード関係」のカスタム情報を選択、[開く]をクリックします。
 ※使用データは、当社の無料でダウンロードできる「編集済オープンデータ」サイトから取得したものです。



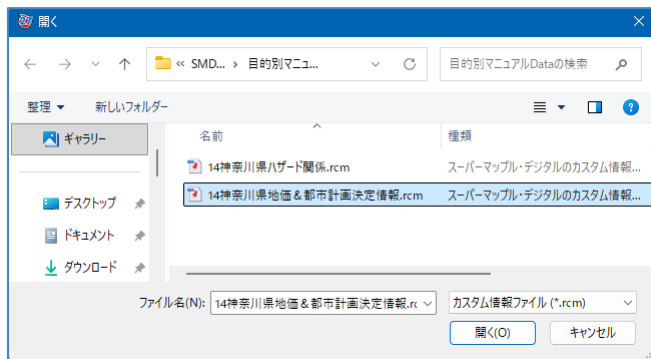
- ② ハザード情報が表示されます。
 この情報に「地価公示と地価調査」の情報を結合します。



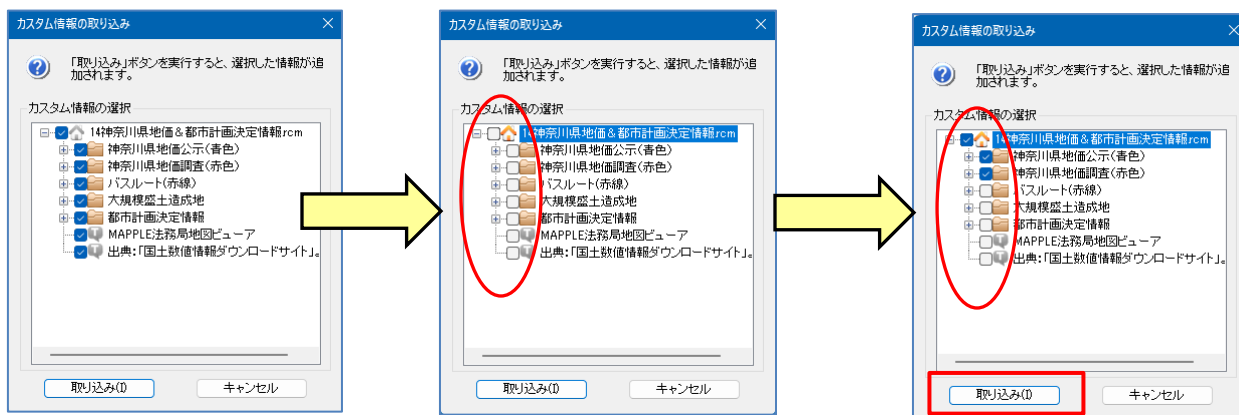
- ③ [メニュー]から[取込]の[カスタム情報]を選択すると「インポートエクスポートウィザード」が表示されますので、[次へ]をクリックします。



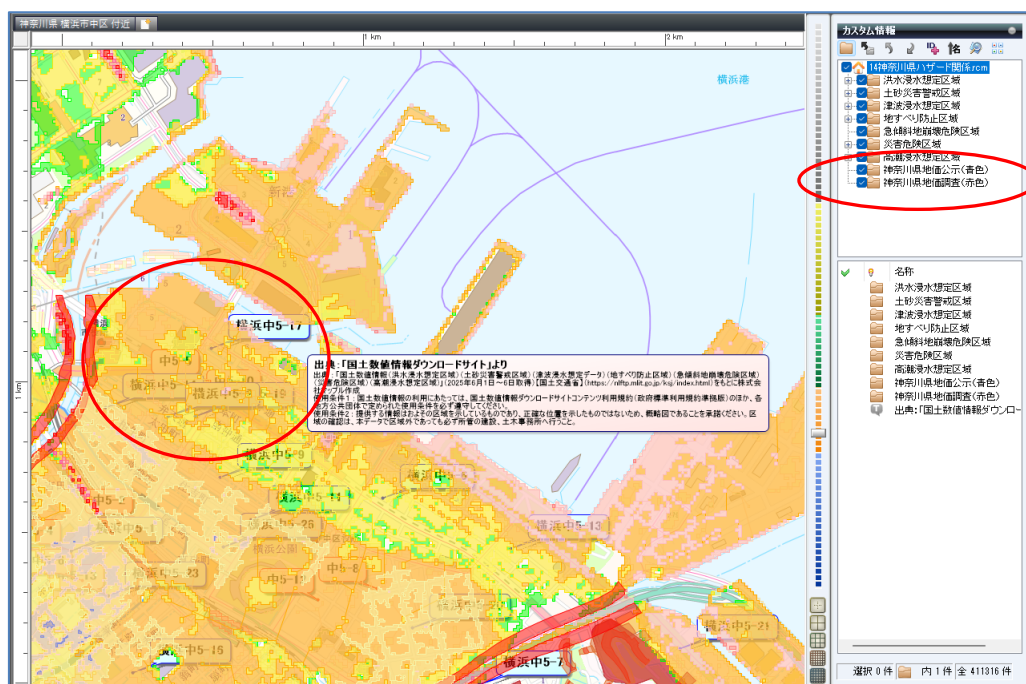
- ④ エクスプローラが表示されますので、結合対象のカスタム情報(データ)を選択、[開く]をクリックします。
例：「地価&都市計画決定情報」を選択。



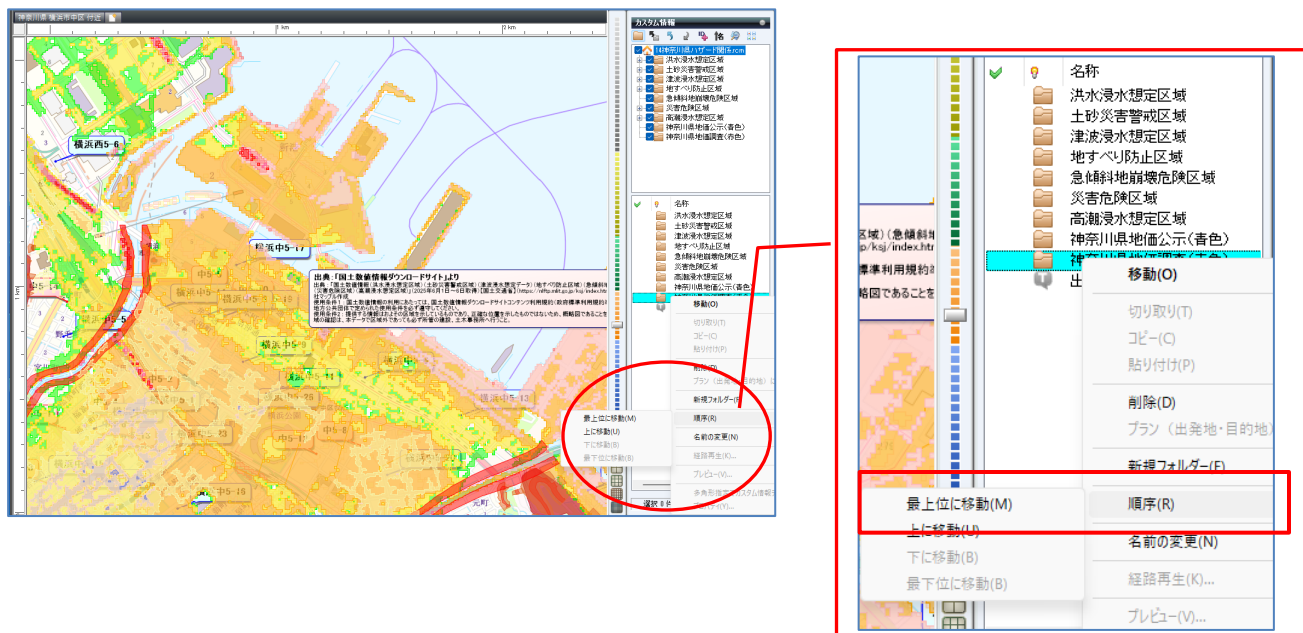
- ⑤ 選択された「カスタム情報(データ)」のデータ内容が表示されますので、結合する情報(データ)を選択し、「親フォルダー」の☑をクリックし☐にしてから、結合したい「データ」に☑を入れ[取り込み]をクリックします。
例：地価公示、地価調査に☑



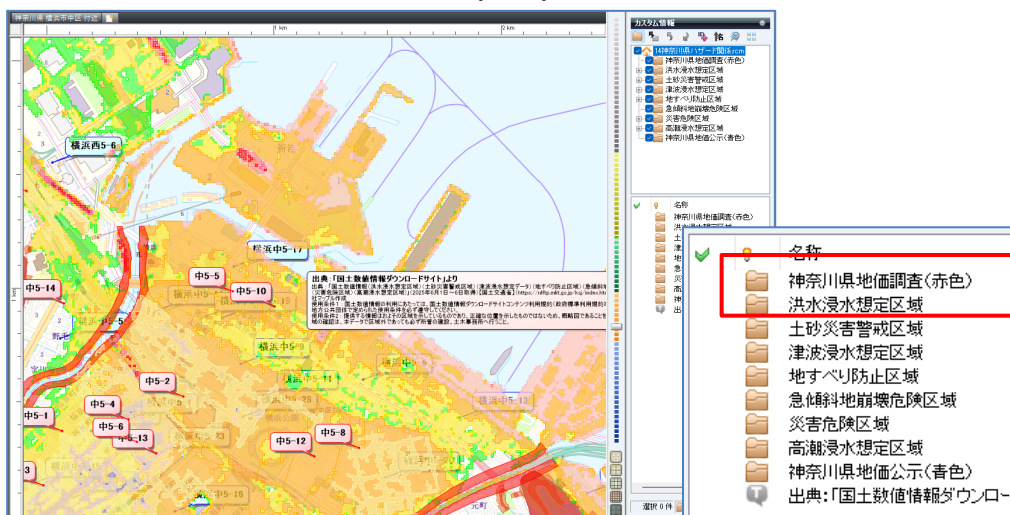
- ⑥ 「データ」が取り込まれ、結合され表示されますが、テキスト情報が隠れてしまうので、テキスト情報が上に表示されるようにします。次の操作へ



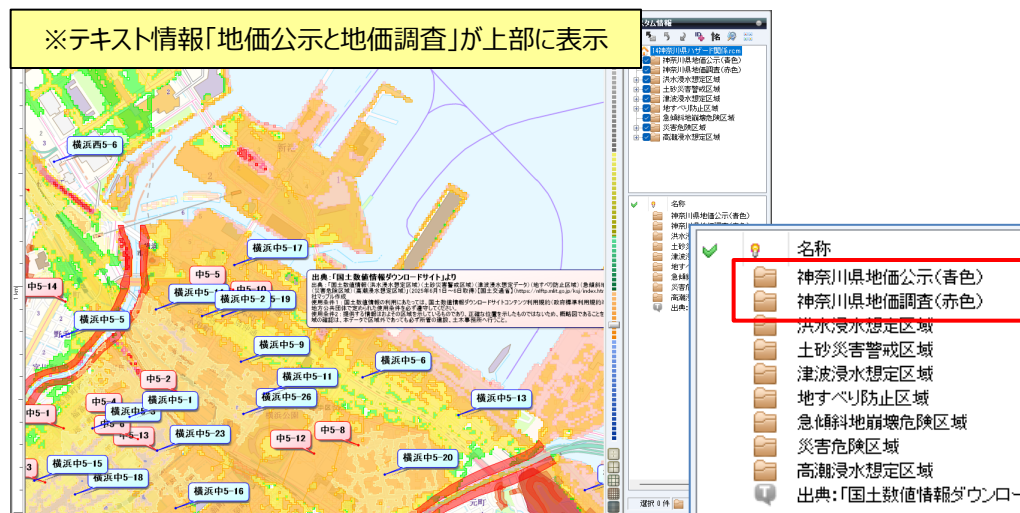
⑦ 【名称】欄のテキスト情報「地価調査(赤色)」を右クリックでメニューから[順序]の[最上位に移動]をクリックします。



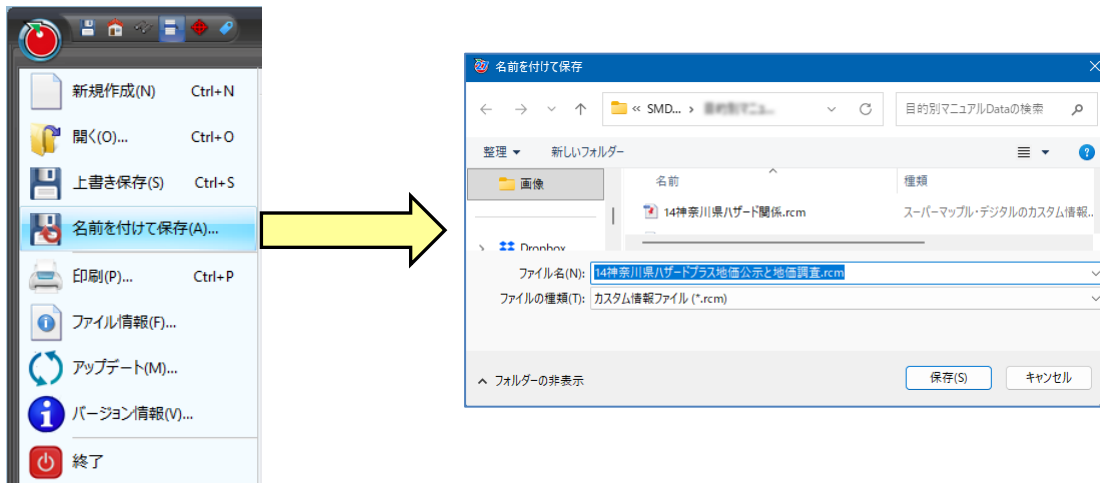
⑧ テキスト情報「地価調査(赤色)」が上部に移動され、ポリゴン表示のハザード関係の上に表示されます。
 ※同じように、テキスト情報「地価公示(青色)」も移動する事が出来ます。



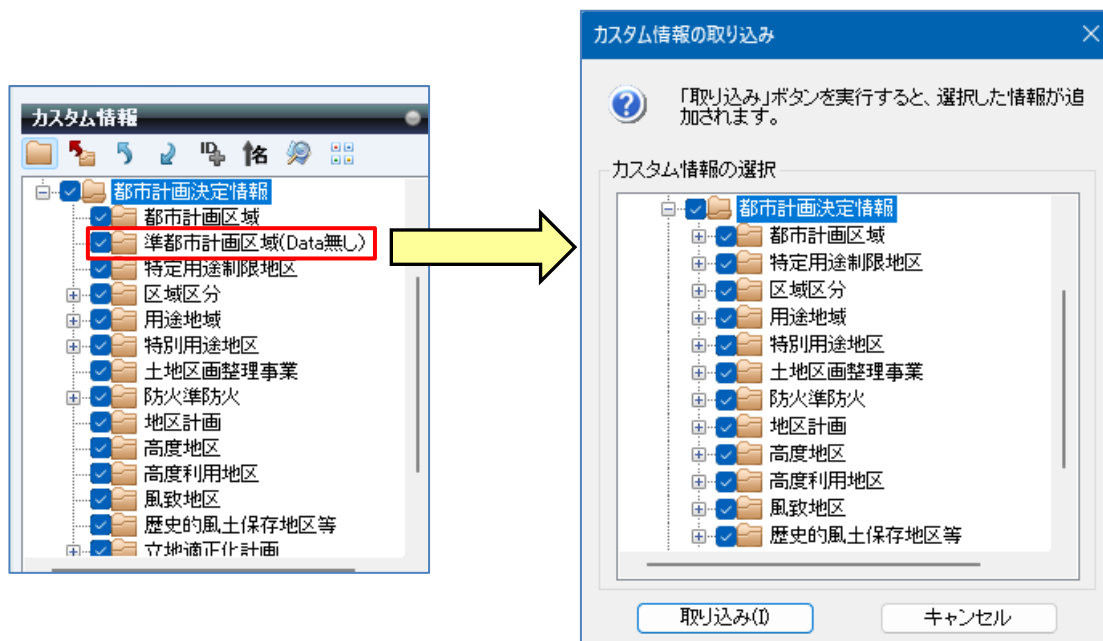
※テキスト情報「地価公示と地価調査」が上部に表示



- ⑨ [リンゴ] マークから[名前を付けて保存]をクリックし、新たなファイル名で [保存] してください。
 ※元の「地価公示と地価調査」データは、変更されずそのまま維持されます。

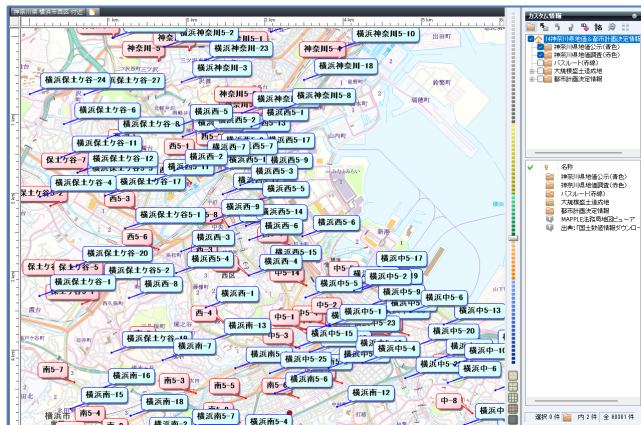


【ご注意】
 元データに「フォルダー名はある」が「Data無し」の場合は、取り込み対象とならないため
 [カスタム情報の取り込み]には表示されません。

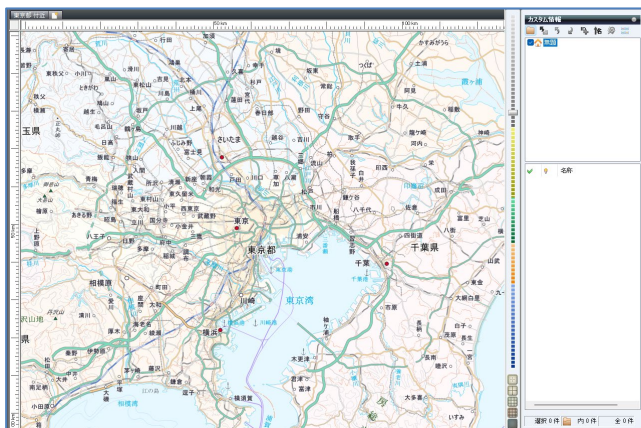


B-1 :区域内のカスタム情報(データ)を抽出する : スーパーマップル・デジタル25以降

- ① 「カスタム情報」のデータを「取出し」、別フォルダーに保存するため、スーパーマップル・デジタルを二つ起動します。
 まず「親フォルダー」の☑を☐に、「すべて非表示」にし、「地価公示・地価調査」に☑を入れ「地価」を表示します。
 例 : 「地価&都市計画決定情報」を使用します。



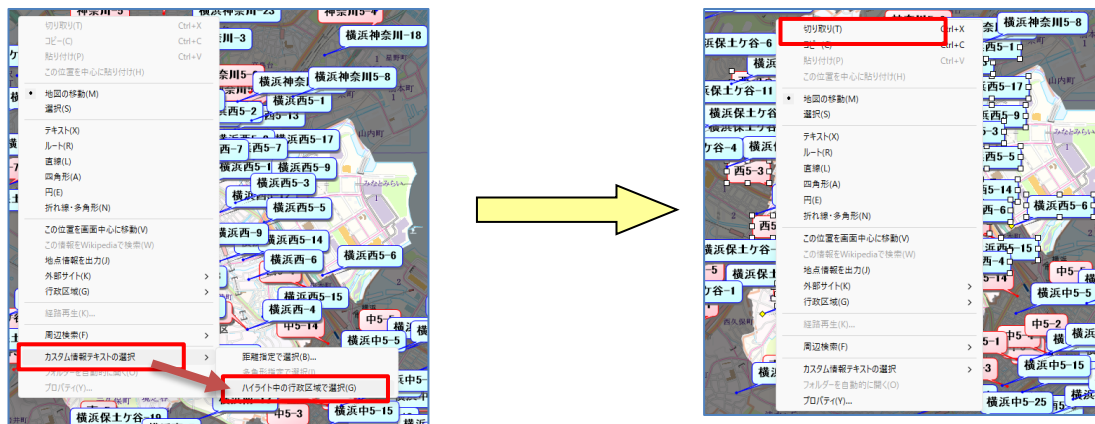
- ② もう一つは、地図表示だけで「カスタム情報」欄は、空白(ブランク)です。
 こちらに「取り出されたデータ」を移動、抽出します。



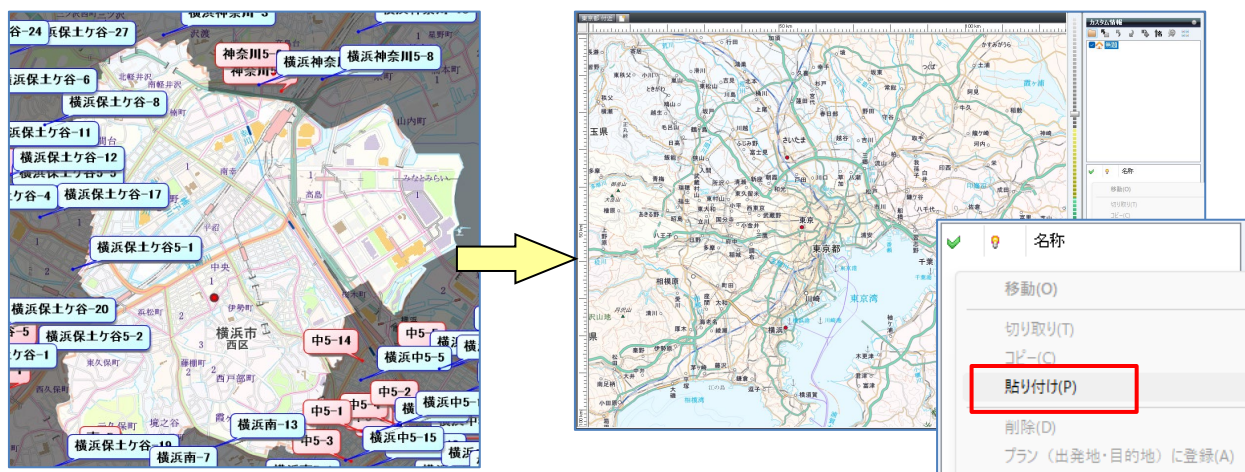
- ③ ①の「地価」が表示されている画面の上で右クリックし「行政区域」をクリックの「この位置の行政区をハイライト」をクリックします。例 : 「横浜-西」辺りを右クリック



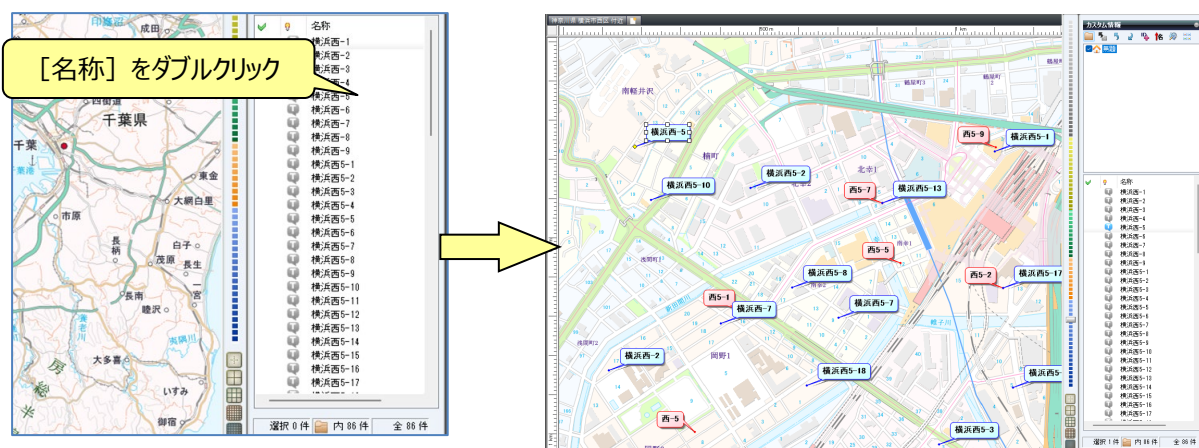
- ④ 地図上で右クリックで「カスタム情報テキストの選択」の「ハイライト中の行政区域で選択」後、再び地図上で右クリックし、「切り取り」をクリックします。



- ⑤ 「選択されたデータ」が切り取られましたので、移動させたい地図の「名称」欄へ右クリックで「貼り付け」ます。



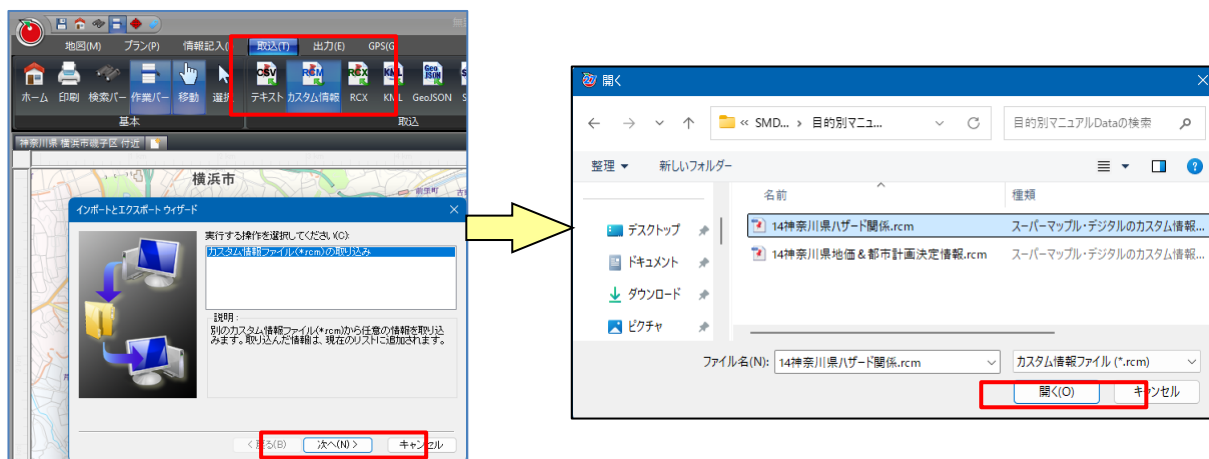
- ⑥ 「名称」欄に「地価&都市計画決定情報」から、抽出されたデータが貼り付け、表示されます。任意の「名称」をダブルクリックすると、地図が移動し表示されます。



- ⑦ 抽出移動したデータは [リンゴ] マークから[名前を付けて保存]をクリックし、新たなファイル名で [保存] してください。
※元の「地価公示と地価調査」データを保存する時、元のまま保存する場合は、[いいえ]を選択し終了してください。

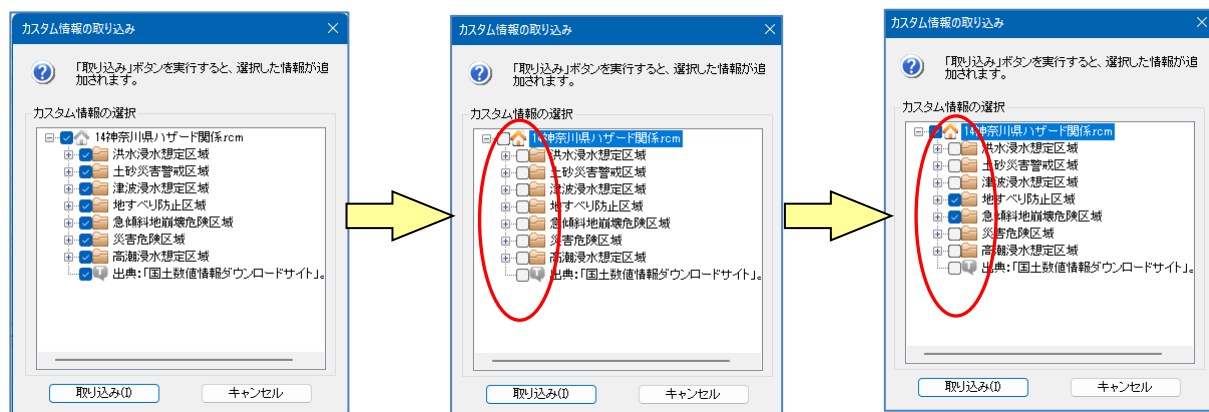
B-2 :カスタム情報内のデータを抽出する : スーパーマップル・デジタル25以降

- ① スーパーマップル・デジタルを起動し、[メニュー]から[取込]の[カスタム情報]をクリックの「カスタム情報ファイル(*.rcm)の取り込み」で[次へ]をクリックします。抽出するデータがあるカスタム情報を選択し、[開く]をクリックします。

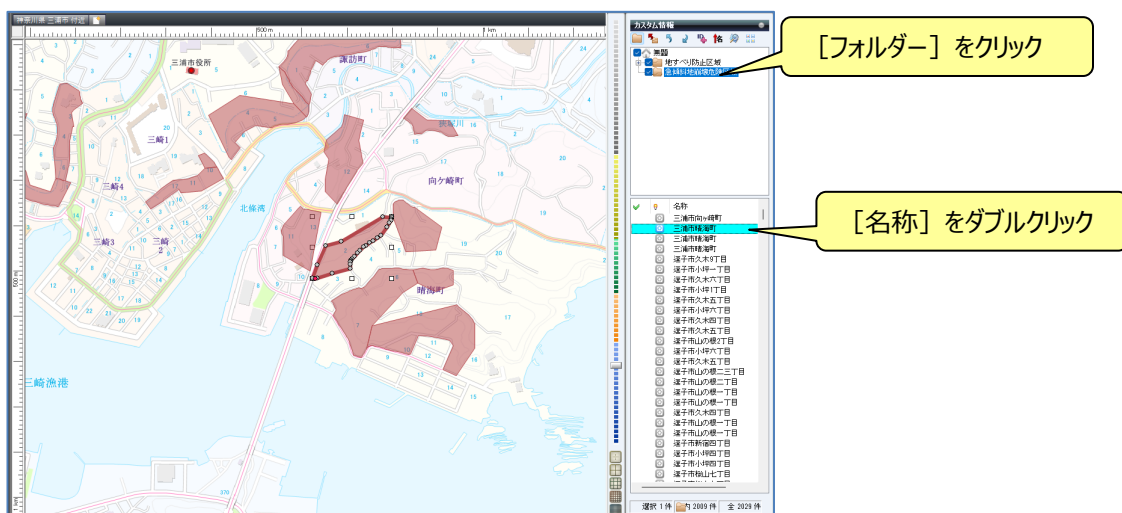


- ② 選択された「カスタム情報(データ)」のデータ内容が表示されますので、結合する情報(データ)を選択し、「親フォルダー」の☑をクリックし☐にしてから、抽出したい「データ」に☑を入れ[取り込み]をクリックします。

例 : 地すべり防止区域、急傾斜地崩壊危険区域に☑



- ③ 「カスタム情報欄」&「名称」欄に「ハザード関係」から、抽出されたデータが貼り付け、表示されます。任意の「フォルダー」をクリックし、「名称」ダブルクリックすると、地図が移動し表示されます。



注意事項
製品名及び社名などは、各社の商標または登録商標です。

以上